

赤澤大臣へ提言書を手交

—国産マグネシウムの強靱なサプライチェーン構築に向け政府 支援を要請 —

一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会（以下、当協議会）は、当協議会内に設置した「国産マグネシウムサプライチェーン構築ワーキンググループ（WG）」にて取りまとめた提言書を 2026 年 8 月 6 日に赤澤大臣へ手交いたしました。

当日は、WG にオブザーバーとして参画いただいている経済産業省 製造産業局 鉱物課長 山口雄三様にもご出席いただき、赤澤大臣とともに提言内容をご聴取いただきました。

■ 提言の主旨：国産マグネシウムのサプライチェーン 構築は経済安全保障の要

席上では、WG 設置の趣旨およびこれまでの議論を説明し、経済安全保障および我が国の産業競争力強化の観点から、国産マグネシウムの強靱なサプライチェーン構築が不可欠であることを強調しました。

併せて、その実現に向けた政府・経済産業省の力強い支援を要請いたしました。

これに対し赤澤大臣からは、「マグネシウムの国内生産を含むサプライチェーン構築は、政府が進める重要鉱物施策の方向性と合致しており、経済産業省としてもしっかり支援していく」とのご発言をいただきました。

■ 今後の展望：提言を具体的施策・社会実装へ

今回の提言書手交は大きな節目ではありますが、当協議会としては、本提言を具体的な施策・社会実装へとつなげ、国産マグネシウムの強靱なサプライチェーン構築を実現することが最重要であると考えております。

委員の皆様には、引き続き国産マグネシウム産業の発展に向けたご支援・ご協力をお願い申し上げます。

* 写真は手交時の様子



左) 広瀬 道明 当協議会会長

中央) 赤澤 亮正 経済産業大臣

右) 星野 岳穂 東京大学大学院工学系研究科 マテリアル工学専攻 特任教授